

2025年5月(第3版)

医療機器製造販売届出番号: 26B2X10022000004

## 機械器具01 手術台及び治療台

一般医療機器 手術台アクセサリー JMDN: 70469000

再使用禁止

## MezoFix (メゾフィックス)

## 【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 改造を行わないこと。

## 【使用上の注意】

- 必ず施設の事故防止策を施したうえで使用すること。
- 本品は柔らかい素材のため、力を込めて引き出したり、引っ張ったりすると破損する恐れがあり、丁寧に扱うこと。また、テーブルパッドを丸めたり、折り曲げないこと。
- 消毒液の浸潤によって、本品が損傷する恐れがあるため、消毒時に吸収 テーブルパッド、吸収タオル等を使用し、浸潤を防ぐこと。
- 術中、時折体位を戻して皮膚の血行の状態を確認すること。
- 患者とテーブルパッドの間に、リフトシート以外の物を敷かないこと。
- テーブルパッドは手術台の適切な位置に設置すること。腰板マットレスにカーブがある手術台の場合は、カーブ頂点に本品の端を合わせて設置する。

## 【形状・構造及び原理等】

## 1. 形状、構造

本品は、テーブルパッド、リフトシート、ボディストラップから構成される。  
各部品は単回使用で、単品または組み合わせて販売される場合がある。



テーブルパッド



ボディストラップ



リフトシート

名称	材料	寸法
テーブルパッドS	ポリウレタンフォーム	74×51×2.5
テーブルパッドM	ポリウレタンフォーム	89×51×2.5
テーブルパッドL	ポリウレタンフォーム	102×51×2.5
リフトシート	ポリエチレンテレフタレート	205×30
ボディストラップ	スポンジとベルクロフック	84×10

適用患者体重: 250kg 以下

単位: cm 公差: ±15%

## 2. 原理

本品を手術台に設置し使用することにより、手術中の患者の体位を固定・保持する。

## 【使用目的又は効果】

本品は、手術台に付属するアクセサリーである。

## 【使用方法等】

- 手術台が水平であり、清潔で乾燥していること、他の物がないことを確認する。
- テーブルパッド本体のマジックテープを四箇所全てサイドレールの下から通して貼り合 わせ、テーブルパッドを手術台に固定する。この時、テーブルパッドを横切るマジック テープが患者側にならないようにする。
- テーブルパッド上に、患者の肩甲骨と仙骨にかかる位置にリフトシートを広げる。
- リフトシートの上に患者を寝かせ、リフトシートで患者の身体を持ち上げ、適切な 位置に合うように移動させる。
- リフトシートの端を持ち上げ、患者の腕の上側から背中側にたくし込み、両腕を 固定する。
- ボディストラップをセットで使用し、それぞれ手術台両側のサイドレールを通しバック ルで固定する。マジックテープが患者に直接触れないよう、テープ付きストラップが上 側に来るよう適切な位置で重ね合わせ、患者をしっかりと固定する。
- 患者の身体を固定後、手術台を適切な体位に傾斜させる。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

## 製造販売業者

株式会社ダテ・メディカルサービス  
京都府京都市伏見区竹田北三ツ木町48  
TEL: 075-646-1818

## 製造業者

G R I M e d i c a l & E l e c t r o n i c  
T e c h n o l o g y C o . , L t d  
中華人民共和国